

することで、おおむねマニフェストを着実に推進できた。

**問 事業者等の数は増えているのに、法人市民税が減になっている理由は。**

**答**医療・福祉の業種で新型コロナウイルス感染症の5類への移行などに伴う企業収益の減少により約3億円の減、保険業でコロナ関連の入院給付等により減益となったことに伴い約2億円の減となったことが要因と推測される。

**問 イーブンライフin川越は長く行われている事業だが、その費用対効果をどのように考えているのか？**

**答**参加者の減少や性別および年齢層の偏りがあると、効果が限定的になる恐れがあると危惧している。ワークショップなどの体験型事業や他課との連携による多角的な視点による事業などを展開していきたい。

#### 議案第82号

### 令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定

日本共産党

**問 決算の特徴を伺う。**

**答**歳入および歳出は前年度に対して減少しており、歳入は前年度比で97.52%の約328億2千万円、歳出は前年度比で98.83%の約320億8千万円である。

**問 医療費を抑制するためにも、市民の健康を維持し、病気を予防することが重要と考えるが、市の認識を伺う。**

**答**医療費抑制の観点から、市民の健康維持・増進、生活習慣病等の病気の予防、重症化予防の対策は必要と考えている。データヘルス計画を策定し、各種保健事業を展開することで、被保険者の健康な生活習慣を確立し、生活習慣病等の病気の予防を図り、健康の保持増進および医療費の適正化を目指していく。

#### 議案第85号

### 令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定

無所属

**問 令和5年度に最も力を入れた事業について伺う。**

**答**今後、認知症高齢者のさらなる増加が見込まれており、認知症は誰もがなり得ることから、認知症に関する取り組みに力を入れて実施した。主な内容として、認知症予防に関する講演会や本人ミーティングを開催した。

**問 利用が増加している成年後見人への報酬助成の課題は。**

**答**成年後見制度の利用の増加に伴い、報酬助成額も増加しており、財源の確保が課題である。

**問 安心な生活のために重要な介護者支援の取り組みは。**

**答**家族介護教室と家族介護交流会を地域包括支援センターが各地域で開催している。その他、川越市お帰り安心

ステッカーの交付や徘徊探知システム<sup>はいかい</sup>利用料の助成を行っている。

#### 議案第89号

### 令和5年度水道事業会計歳入歳出決算認定

川越志政会

**問 令和5年度の主要な事業について伺う。**

**答**防災拠点施設や指定避難所等へ配水する管の耐震化整備を行う重要施設配水管更新および漏水事故防止のための老朽化した配水管を改良する老朽管更新を実施した。また、新宿浄水場の修繕および耐震化工事を実施した。

**問 中核市における本市の水道料金は何番目に位置するか。**

**答**水道メーターの口径が13mmで、一般家庭が1カ月に20㎡を使用した場合、広域事業体となっている中核市を含めた62事業体の中で、4番目に安価である。

**問 中核市の水道料金平均額との比較について伺う。**

**答**中核市の平均額は2844円であるのに対し、本市は2145円となっており、699円低い状況である。



#### 議案第90号

### 令和5年度公共下水道事業会計歳入歳出決算認定

初雁自由政令会 | 川越志政会

**問 藤原町雨水貯留施設築造事業の概要について伺う。**

**答**雨水管理総合計画の重点対策地区に位置付けられた寺尾地区の浸水被害を軽減するため、その上流域に当たる藤原町に雨水貯留施設を整備するもので、藤原町第一公園内に雨水貯留量約1810㎡の貯留施設を整備している。

**問 市内の雨水対策事業の今後の予定について伺う。**

**答**雨水管理総合計画において寺尾地区の他に本庁地区、砂地区、霞ヶ関東地区を重点対策地区と位置付け、順次、浸水被害の軽減につながる対策を実施する予定である。

**問 下水道施設の耐震化・老朽化対策の概要について伺う。**

**答**耐震化は液状化しやすい地盤にある緊急輸送道路の管渠施設の更生等であり、老朽化対策はカメラ調査による点検結果から修繕や布設替え等を実施するものである。

**問 令和5年度の主要な事業について伺う。**

**答**汚水を排水する管渠を新たに整備した他、寺尾地区の大雨時の被害を軽減することを目的とする工事や汚水ポ